

TOPICS & INFORMATION



▲今季初・通算32勝目を挙げてニコリの姫路。なお、ベストアマもベテランの松丸澄子選手(総合24位/ときわ平ボウリングセンター)が獲得

第30回千葉オープンアンバーサリートーナメント 10月18日 北小金ボウル "女王" 姫路麗が待望の今季初V!

今年で第30回の節目を迎えた千葉オープンを記念した表題のワンデートーナメント(主催:千葉日报社/千葉県ボウリング場協会)が10月18日、千葉県松戸市の北小金ボウルに36名(プロ24名・アマ12名)の女子トップボウラーが参加して開催された。

今大会はB公認の公式戦。予選12Gを経て姫路麗(33期)、霜出佳奈(50期)、丹羽由香梨(35期)、大根谷愛(45期)、中

島瑞葵(53期)の上位5名が1Gマッチの決勝ステップラダーに進出し、優勝決定戦はトップシードの姫路と、3位決定戦を勝ち上がってきた霜出のマッチアップとなった。

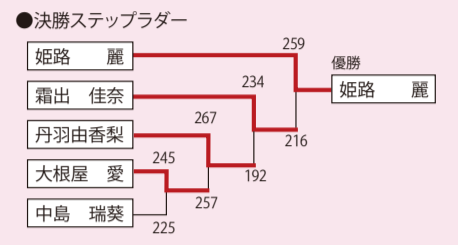
結果はスタートから7連発を決めた姫路が、5年ぶりの2勝目を狙い、ノーミスで食らいつく霜出を259:216のスコアで退け、今季11戦目にして待望の初勝利。通算タイトル数を32に伸ばし、33勝で歴代5

位の中山律子(1期)まであと1勝と迫った。

「ムチャクチャうれしいです。日に日に衰えを感じているなかで、きょう1日だけでも頑張れたことは次につながると思う」と姫路。今大会の予選第3シリーズでは歴代最多16個目の公認パーフェクトを含

む800シリーズ(自身3度目)を達成するなど、ハマったときの爆発力は健在。4期連続三冠女王への道のりは険しいが、試合が集中するシーズン終盤にきちり調子を上げてきた姫路からは、やはり目が離せない。

優勝ボール: ナノデス・アキュドライブII (ABS)



2025 東京デフリンピックに向けナショナルチームが強化合宿

2025年に東京で開催される「聴覚障がい者のスポーツの祭典」デフリンピックでの金メダル獲得を目指し、デフボウリングのナショナルチームが早くも始動! 東京都の全面バックアップを得て10月6~8日の3日間、「本番」の競技会場に予定されている東大和グランドボウルで強化合宿を行った。

「今回のテーマは『一つひとつのスペアを大切に』。8月の世界選手権でのよかった点、反省



▲強化合宿に参加したナショナルチームメンバー(表中の會田拓也選手は所用のため不参加)。右端が伊藤コーチ、左端のジャージ着用組は強化委員スタッフ(10月6日、東大和グランドボウル)

2023年度JDBAナショナルチームメンバー

- 男子(11名) 會田拓也/東博雄/石井和一/菊地武志/小松博田/坂本圭/進藤隆夫/土屋勇/戸羽康之/中村洋三/山本正則
女子(7名) 北川晴子/金城祥子/櫻庭まどか/佐藤杏奈/佐藤浩美/村野美幸/安田由紀子

点をチームで再確認し、課題であるスペアに重点を置いて実施しました」と伊藤丈コーチ。今合宿では世界選手権のオイルパターンを使用し、ボールやアングルの選択などが細かく指導された。

世界選手権では女子5人チー

ム戦で日本初の銀メダルを獲得。「確実にスペアが取れば、国際大会でも上位でメダルが獲得できることを実際に経験できたのはよかった。スキル・メンタル両面でのさらなる向上は必須ですが、チーム一丸となって頑張ります」(伊藤コーチ)

第48回全日本オーバー70ダブルスフェスティバル 前田修・水上悟チーム(北海道)が初優勝

日本ボウラーズ連盟(NBF/白石雅俊理事長)主催の「第48回全日本オーバー70ダブルスボウリングフェスティバル」が10月21・22の両日、大阪府松原市のボウルアロー松原店に32の都道府県連から108チーム216名が参加して開催された。

競技は男女混合のダブルス戦(H/Cあり)で、予選(2×9

G)は2シフト各4ブロックに分かれて投球し、各ブロックの上位8チーム、計32チームが決勝トーナメント(1回戦~準決勝は2×1G、優勝決定戦のみ2×2G)にて優勝を争った。

リオイルされたレーンで行われた優勝決定戦は北海道の前田修・水上悟、神奈川の小見淵典子・柿沼孝由両チームの対戦となり、北海道チームが856:



▲大会初優勝を飾った前田・水上チーム(©NBF)

802で勝利し、大会初優勝を飾った。また、最高年齢チーム賞は合計157歳の細野嘉昭・小野武三郎チーム(神奈川)が受賞した。

短信 ●シーズントライアル2023オータムシリーズ

4会場で順次開催されたJPBAシーズントライアル(ST)2023オータムシリーズの優勝者は下記のとおり。各会場とも予選8G・準決勝4Gを経て上位8名がシュートアウト方式の決勝(1Gマッチ)にて覇を競った。

- D会場(9月22日/小嶺シティボウル=41名参加) 原口優馬(60期/桃チョーブロ=ST初優勝)
B会場(10月4日/サンスクエアボウル=63名参加) 山本 勲(44期/ABS=ST13勝目)
C会場(10月25日/MKボウル上賀茂=51名参加) 福丸哲平(48期/桃グランドボウル=ST2勝目)
A会場(10月26日/ドリームスタジアム太田=65名参加) 斎藤琢哉(48期/伊勢原ボウリングセンター=ST4勝目)

●たけうちクリニック杯 花のピンクリボントーナメント

埼玉県鴻巣市の「たけうちクリニック」(竹内幾也院長)が冠スポンサーとなり、乳がん撲滅を目指すピンクリボン運動の一環として検査率向上を呼びかけることを目的とした「たけうちクリニック杯 花のピンクリボントーナメント」(JPBA承認大会)が10月8日、アイビーボウル北本に女子プロ28名・男女アマ140名の選手が参加して開催され、名和秋(35期/相模原パークレーンズ)が優勝。同大会のレポート記事が10月12日付の埼玉新聞に掲載された。

●第14回JLBC選手権 軽井沢プリンスカップ

ジャパンレディスボウリングクラブ(JLBC/石井利枝会長)主催の「第14回JLBC選手権 軽井沢プリンスカップ」(JPBA承認大会)が9月28・29の両日、長野・軽井沢プリンスボウルにて開催され、12名が参加したプロの部(6G)では坂本詩緒里(48期/桃ラウンドワン)が1313のスコアで大会初優勝を飾った。なお、シフト別に優勝が争われたダブルス戦(2×3G)ほかアマの部の成績は、同クラブのホームページにてご確認ください。

トーナメントカレンダー表。開催日、大会名、開催センターを記載。11月17日(金)~19日(日) JBC第56回全日本実業団選手権 神戸六甲ボウル(兵庫) 11月18日(土)~19日(日) NBF第51回全日本選手権 稲沢グランドボウル(愛知) 11月23日(木・祝)~26日(日) JBC 第52回全国都道府県対抗選手権 ボルアールガス(佐賀) 11月25日(土)~26日(日) BPA第55回宮様チャリティー 品川プリンスホテルBC(東京) 12月2日(土)~3日(日) ABBF第39回全国実業団選抜選手権 藤枝グランドボウル(静岡) 12月2日(金)~4日(日) JBC文部科学大臣杯 第61回全日本大学選手権 名古屋グランドボウル(愛知)

相模原パークレーンズ 最新の技術・豊富な経験を持つ ドリラー 6名在籍 時本美津子、名和秋、金子萌夏、市原電太、永野すばるのプロ写真とロゴ。JR横浜線・相模原駅徒歩2分。http://parklanes.jp/ TEL.042-755-1110 オンラインショップのパイオニア